

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 —

適正使用に関するお願い

ランバート・イートン筋無力症候群治療剤
アミファンプリジンリン酸塩製剤

ファダプス[®]錠10mg

を適正に、またより安全にお使いいただくために

【薬剤の調製について】

6. 用法及び用量

通常、成人にはアミファンプリジンとして初期用量1回5mgを1日3回経口投与する。患者の状態に応じて、1回投与量として5～30mgの範囲で適宜増減し、1日3～5回経口投与するが、増量は3日以上の間隔をあけて1日用量として5mgずつ行うこと。なお、1日用量は100mgを超えないこと。

(添付文書 第2版 抜粋)

製剤写真



本剤10mg錠のみとなりますので、5mg、15mg等、5mg単位で処方する必要がある場合には、上述の通り10mg錠を割線で割ってご使用下さい。本剤の半錠分包品は、室温（1～30℃）の保存条件にて3カ月は安定ですので、分割した場合には3カ月以内に投与されるようにご準備下さい。

【薬剤交付時及び取扱い上の注意について】

14. 適用上の注意

14.1 薬剤交付時の注意

14.1.1 ボトル包装の薬剤はボトル開封後、使用の都度、レーヨンコイル（緩衝材）をボトル内に入れた状態でキャップをしっかり締めて保存するよう指導すること。

20. 取扱い上の注意

ボトル包装の薬剤はボトル開封後もレーヨンコイル（緩衝材）をボトル内に入れた状態でキャップをしっかり締めて保存すること。

(添付文書 第2版 抜粋)



レーヨンコイル（緩衝材）

本剤はボトル包装で、ボトル内にレーヨンコイル（緩衝材）が充填されています。本剤の安定性試験ではすべてレーヨンコイル（緩衝材）を封入した状態で実施したため、ボトル開封後もレーヨンコイル（緩衝材）をボトル内に入れた状態でキャップをしっかり締めた上で保存して頂く必要があります。ボトル開封後は、レーヨンコイル（緩衝材）の入れ忘れに、十分に注意して下さい。

患者さんに、ボトル包装のまま交付する場合、本剤を取り出すたびに、レーヨンコイル（緩衝材）をボトル内に戻した上で、キャップをしっかり締めて保存するように、必ず指導して下さい。

今後とも継続して本剤の適正使用にご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、副作用が発現した場合は、弊社医薬情報担当者までご連絡をお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

ダイドーフーマ株式会社 くすり相談窓口

電話：0120-671-611、受付時間：9:00～17:00（土日祝日及び当社休日を除く）

最新の電子添付文書は、下記にてご確認下さい。

ファダプス[®] 錠10mg



2025年1月（第2版）

製造販売元（輸入）

DyDo Pharma ダイドーフーマ株式会社

FDP-009-02